



読書だけじゃない図書館の使い方

今年度の文化祭で、図書館での演劇部の公演が実現しました。図書館という広すぎない、親密な空間での公演は、雰囲気がとてもよいものでした。

また数日前には図書館ミニ講座「米工の歴史、知ってる?」と題した講演会を開催し、建設科の先生に「古地図で見る米工(米子)の歴史」についてお話をしてもらいました。昼休みの15分にぎゅぎゅっと詰め込んだ講演会となりましたが、多くの生徒や先生が参加してくれました。



↑演劇部の公演が始まるのを待つ観客のみなさん(公演中は撮影禁止でした)



↑図書館ミニ講座「米工の歴史、知ってる?」を開催!

みなさんにとって図書館とはどんな場所ですか?本を借りるところ、静かにしなくちゃいけないところ、そんなイメージを持っている人が大半かもしれません。でも私(司書)のイメージはちょっと違って「図書館=文化的なシャワーをあびられる場所」なんです。(先輩司書の受け売りですが...)例えば私がよく利用する境港市民図書館では、ときどきイベントが開かれます。先日はダンス公演、しかも馬頭琴^{ばとうきん}という楽器とのコラボレーションがあったようです。こんな機会でもないと、普段の生活の中で、なかなか馬頭琴の音色を聴くことはできませんよね?

図書館には本以外にもたくさんの情報が集まっています。新聞や雑誌、マンガ、特集展示などに加えて、ワークショップやコンサートなどの機会を提供します。米工図書館には「実はこれまで触る機会がなかった!」という人のためにけん玉やルービックキューブなども置いています。創作活動に利用できる文房具などをそろえたメイキングラボコーナーもありますよ。もっと自由な発想で、どんどん図書館

を使ってください。そして学科、学年、部活動が異なる人たちや普段話することがない先生たちと交流し、つながりを作ってもらえたら、図書館としてこんなにうれしいことはありません。

を使ってください。そして学科、学年、部活動が異なる人たちや普段話することがない先生たちと交流し、つながりを作ってもらえたら、図書館としてこんなにうれしいことはありません。



- 【行事予定】2日(金)：在校生校舎内立入禁止
- 3日(土)：東海米工会総会
- 7日(水)：公開人権教育 LHR(1、2年生) 建築甲子園表彰式

